

北海道の交通事故概況（1月中計上数（確定数））

1 令和2年1月中の交通事故発生状況

区分\内容	1月中	前年比
発生件数（件）	705	-65
死者数（人）	7	2
傷者数（人）	829	-89

[過去10年、1月中及び年間死者の推移]

区分\年別	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	過去平均		R2年
											10か年	5か年	
1月中死者	10	9	11	8	9	8	9	6	17	5	9	9	7
年間死者	215	190	200	184	169	177	158	148	141	152	173	155	—

順位	1	2	3	11
都道府県名	神奈川県	愛知県	茨城県	北海道
死者数	19	17	12	7

2 交通死亡事故の発生状況

(1) 1月中の死亡事故(死者7人)

○ 事故類型別:

- ・人対車両が3人42.9%（うち歩行者妨害、前方不注意、その他が各々1人33.3%）
- ・車両単独が3人42.9%（うち操作不適が2人66.7%、前方不注意が1人33.3%）
- ・車両相互その他が1人14.3%（うち前方不注意が1人100%）

○ 道路別:

- ・国道が3人42.9%（うち人対車両、車両相互その他、車両単独が各々1人33.3%）
- ・道道が2人28.6%（うち人対車両、車両単独が各々1人50.0%）
- ・市町村道が2人28.6%（うち人対車両、車両単独が各々1人50.0%）

○ 地形・道路形状別:

- ・市街地交差点が2人28.6%（うち人対車両が2人100%）
- ・市街地直線が2人28.6%（うち人対車両、車両相互その他が各々1人50.0%）
- ・非市街地カーブが2人28.6%（うち車両単独が2人100%）

○ 発生時間別:

- ・14～16時が2人28.6%（うち人対車両、車両単独が各々1人50.0%）

○ 第一当事者年齢別:

- ・30歳代の運転者による死者が2人28.6%（うち人対車両、車両単独が各々1人50.0%）
- ・40歳代の運転者による死者が2人28.6%（うち人対車両が2人100%）

○ 第一当事者違反別:

- ・前方不注意が3人42.9%（うち人対車両、車両相互その他、車両単独が各々1人33.3%）
- ・操作不適が2人28.6%（うち車両単独が2人100%）

○ 死者年齢別:

- ・高齢者の死者が3人42.9%（うち人対車両が2人66.7%、車両単独が1人33.3%）
- ・50歳代の死者が2人28.6%（うち人対車両、車両単独が各々1人50.0%）

○ シートベルト非着用者:

自動車（特殊車を含み、二輪を除く）乗車中の死者4人中、シートベルト非着用者は2人（50.0%）であり、2人とも（運転席2人）はシートベルトを装着していれば助かった可能性が高い。

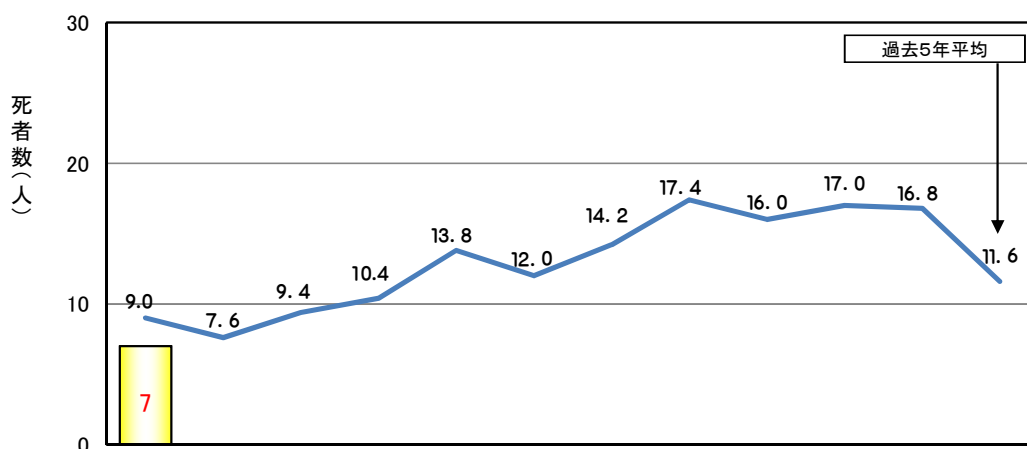
(2) 方面別発生状況

1月中の死者は旭川方面、釧路方面、北見方面が各々2人(28.6%)で最も多くなっている。

方面別\区分		発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比
1月中	全道	705	-65	7	2	829	-89
	札幌方面	514	-33	1		589	-57
	函館方面	43	-15			55	-19
	旭川方面	80	-12	2		107	-9
	釧路方面	54	3	2		63	5
	北見方面	14	-8	2	2	15	-9

(3) 月別発生状況の推移

1月中の死者は7人で過去5年平均9.0人を下回っている。



区分\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和2年	7												7
年間累計	7												7
過去5年平均	9.0	7.6	9.4	10.4	13.8	12.0	14.2	17.4	16.0	17.0	16.8	11.6	155.2
累計平均	9.0	16.6	26.0	36.4	50.2	62.2	76.4	93.8	109.8	126.8	143.6	155.2	155.2

(4) 都道府県別死者

1月中は神奈川県が19人で最も多く、次いで愛知県が17人、茨城県が12人と続き、11番目に北海道ほか計7道府県が各々7人となっている。

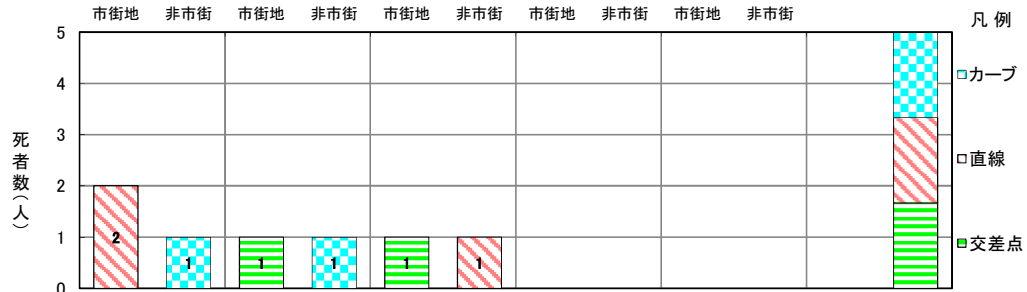
区分\都道府県	神奈川	愛知	茨城	大阪	東京	三重	千葉	静岡	兵庫	栃木	全国	北海道
1月中死者数	19	17	12	11	11	10	10	9	9	8	262	7
ワースト順位	1	2	3	4	4	6	6	8	8	10	-	11
前年比	6	10	1	4	0	4	-7	-3	-3	1	-3	2
増減率(%)	46.2	142.9	9.1	57.1	0.0	66.7	-41.2	-25.0	-25.0	14.3	-1.1	40.0

3 死亡事故の特徴

(1) 道路別

国道が3人(42.9%)で最も多く、次いで道道、市町村道が各々2人(28.6%)となっている。

- ・ 国道は市街地直線が2人(66.7%)
- ・ 道道は市街地交差点、非市街地カーブが各々1人(50.0%)
- ・ 市町村道は市街地交差点、非市街地直線が各々1人(50.0%)

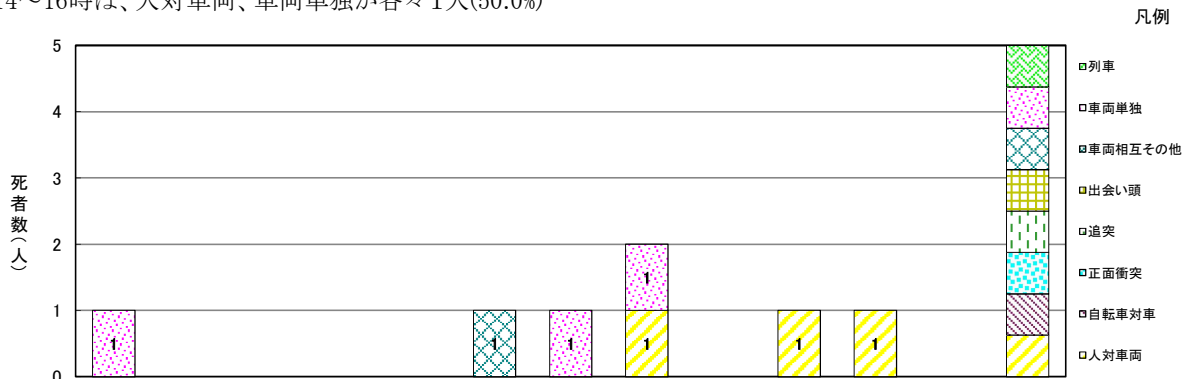


区分\道路別	国道	道道	市町村道	高速道路	其他の道路	計
死者数	3	2	2			7
構成率(%)	42.9	28.6	28.6			100.0
過去5年構成率	51.1	22.2	11.1	8.9	6.7	100.0

(2) 時間別

14~16時が2人(28.6%)で最も多くなっている。

- ・ 14~16時は、人対車両、車両単独が各々1人(50.0%)



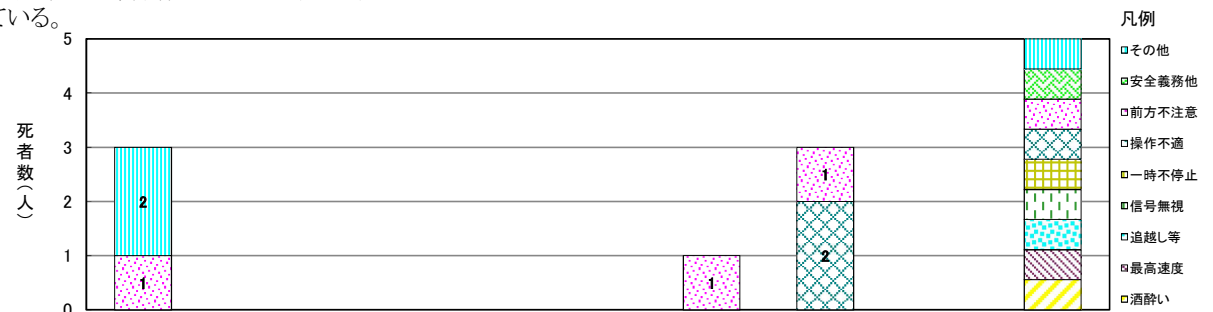
区分\時間別	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	計
死者数	1					1	1	2		1	1		7
構成率(%)	14.3					14.3	14.3	28.6		14.3	14.3		100.0
過去5年構成率	0.0	6.7	15.6	6.7	15.6	4.4	6.7	6.7	13.3	17.8	4.4	2.2	100.0

(3) 事故類型別

人対車両、車両単独が各々3人(42.9%)で最も多くなっている。

- ・ 人対車両は、前方不注意が1人(33.3%)
- ・ 車両単独は、操作不適が2人(66.7%)

となっている。



区分\類型別	人対車両	自転車対車	車両相互				車両単独	列車	計
			正面衝突	追突	出会い頭	その他			
死者数	3	0	0	0	0	1	3	7	
構成率(%)	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	100.0	
過去5年構成率	22.2	2.2	31.1	0.0	6.7	8.9	28.9	100.0	

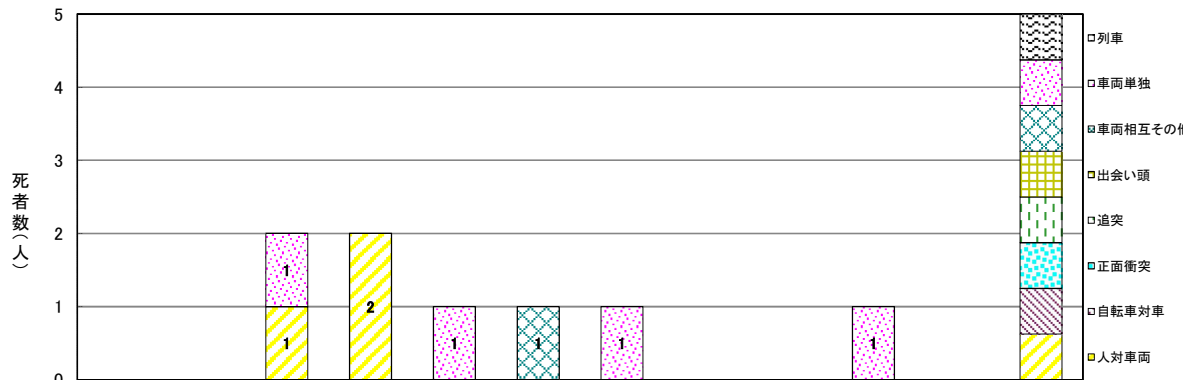
(4) 第一当事者の年齢層別

30歳代、40歳代の運転者によるものが各々2人(28.6%)で最も多くなっている。

- ・ 30歳代の運転者は、人対車両、車両単独が各々1人(50.0%)
- ・ 40歳代の運転者は、人対車両が2人(100.0%)

となっている。

凡例



区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65-69歳	70-74歳	75歳以上	歩行者等・不明	計
死者数			2	2	1	1	1				1	7
構成率(%)			28.6	28.6	14.3	14.3	14.3			14.3		100.0
過去5年構成率	22.2	2.2	8.9	13.3	22.2	2.2	28.9	4.4	4.4	20.0		100.0

構成率は全死者に対する割合

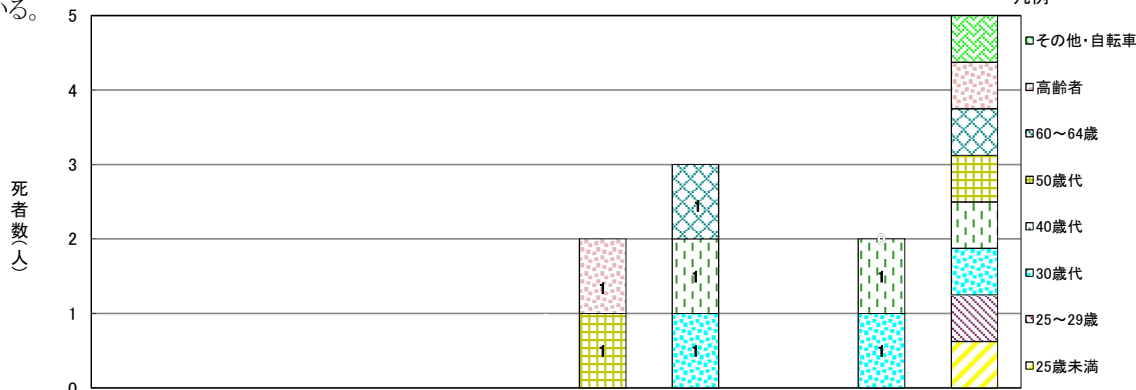
(5) 第一当事者の違反(原因)別

前方不注意によるものが3人(42.9%)で最も多く、次いで操作不適が2人(28.6%)となっている。

- ・ 前方不注意は、30歳代、40歳代、60~64歳の運転者が各々1人(33.3%)
- ・ 操作不適は、50歳代、高齢の運転者が各々1人(50.0%)

となっている。

凡例



区分\原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死者数						2	3		2	7
構成率(%)						28.6	42.9		28.6	100.0
過去5年構成率		6.7			6.7	33.3	24.4	17.8	11.1	100.0

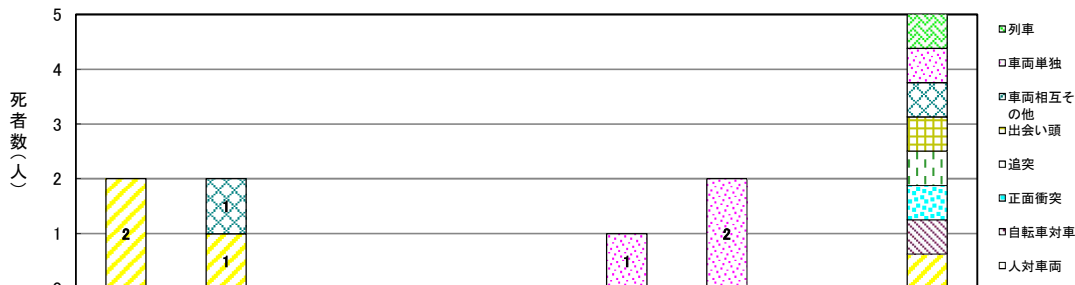
(6) 地形・道路形状別

市街地交差点、市街地直線、非市街地カーブが各々2人(28.6%)で最も多くなっている。

- ・ 市街地交差点は、人対車両が2人(100.0%)
- ・ 市街地直線は、人対車両、車両相互その他が各々1人(50.0%)
- ・ 非市街地カーブは、車両単独が2人(100.0%)

となっている。

凡例



地形道路形状別 区分\	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死者数	2	2		4		1	2	3	7
構成率(%)	28.6	28.6		57.1		14.3	28.6	42.9	100.0
過去5年構成率	15.6	13.3	11.1	40.0	6.7	40.0	13.3	60.0	100.0

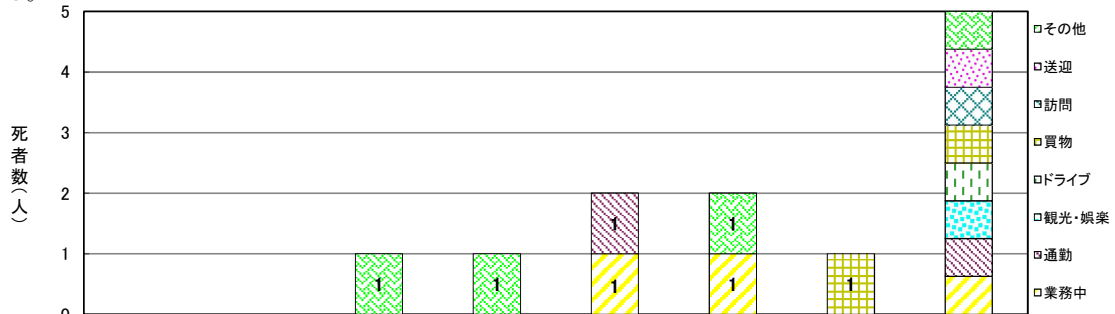
(7) 曜日別

木曜日、金曜日が各々2人(28.6%)で最も多くなっている。

- ・ 木曜日は、業務中、通勤が各々1人(50.0%)
- ・ 金曜日は、業務中、その他が各々1人(50.0%)

となっている。

凡例



区分\曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
死者数			1	1	2	2	1	7
構成率(%)			14.3	14.3	28.6	28.6	14.3	100.0
過去5年構成率	8.9	11.1	13.3	11.1	22.2	17.8	15.6	100.0

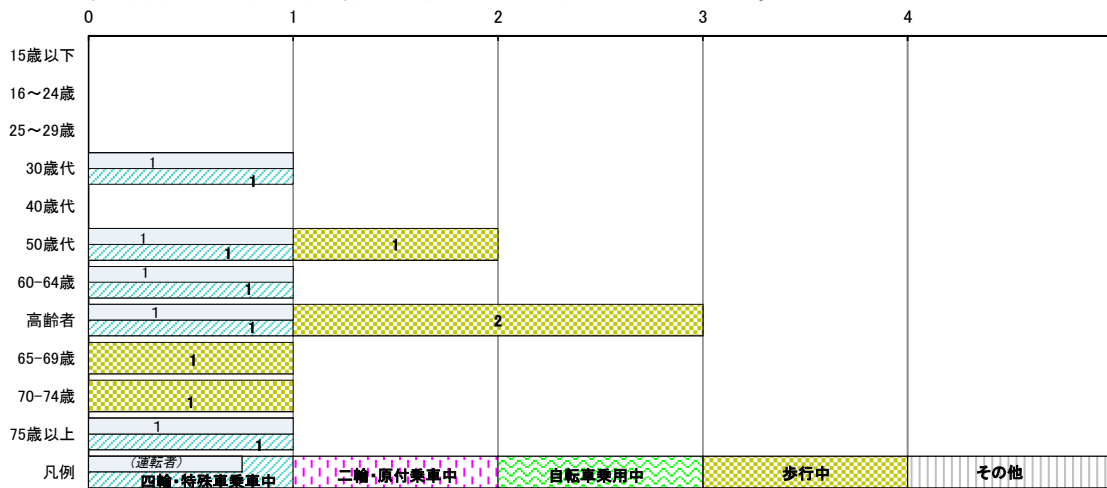
(8) 状態別・年齢層別

四輪乗車中が4人(57.1%)で最も多く、歩行中が3人(42.9%)となっている。

- ・ 四輪乗車中は、高齢者が1人(25.0%)
- ・ 歩行中は、高齢者が2人(66.7%)

年齢層別では、高齢者が3人(42.9%)で、うち75歳以上が1人(33.3%)となっている。

死者数(人)



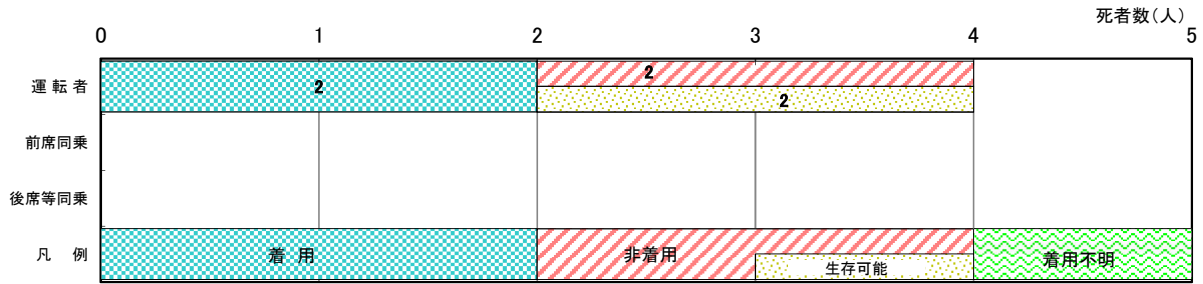
状態別 年齢層別\		四輪 乗車中 (特殊車を含む)	二輪 乗車中 (原付を含む)	自転 車乗 用中	歩行中	その他	計	構 成 率	5年構成率
15歳以下	死者数								
16~24歳	死者数								15.6
25~29歳	死者数								2.2
30歳代	死者数	1					1	14.3	4.4
40歳代	死者数								4.4
50歳代	死者数	1			1		2	28.6	17.8
60~64歳	死者数	1					1	14.3	4.4
高齢者	死者数	1			2		3	42.9	51.1
65~69歳	死者数				1		1	14.3	4.4
70~74歳	死者数				1		1	14.3	4.4
75歳以上	死者数	1					1	14.3	42.2
計	死者数	4			3		7	100.0	
	構成率	57.1			42.9		100.0	—	—
	過去5年構成率	71.1		2.2	26.7		100.0	—	—

注 高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9) シートベルト着用状況別

ア 乗車区分別

自動車乗車中の死者4人中、シートベルト非着用者は2人(50.0%)となっている。
非着用者2人(運転席2名)は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性が高い。



区分	四輪乗車中等	着用				非着用				着用不明
		計	運転者	同乗者 助手席 後部席	計	運転者 生存可	同乗者(助手席) 生存可	同乗者(後部席) 生存可		
令和元年	4	2	2		2	2	2			
構成率(%)	100.0	50.0	100.0		50.0	100.0	100.0			

イ 年齢層別

シートベルト非着用者を年齢層別にみると、30歳代、60～64歳が各々1人(50.0%)で最も多くなっている。

区分\年齢別	25歳未満	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	65～69歳	70～74歳	75歳以上	その他・不明	計
ヘルメット着用					1		1					2
構成率(%)					50.0		50.0					100.0
ヘルメット非着用			1			1						2
構成率(%)			50.0			50.0						100.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ 損傷加害部位別

シートベルト非着用者2人の人身損傷加害部位をみると、「車外他」「車内他」が各々1人(50.0%)で最も多くなっている。

区分\部位別	車外放出	車外他	ハンドル	フロントガラス	計器盤	ドア・窓	柱	天井	座席	車内他	その他	計
ヘルメット着用									2			2
構成率(%)									100.0			100.0
ヘルメット非着用		1								1		2
構成率(%)		50.0								50.0		100.0
運転者		1								1		2
構成率(%)		50.0								50.0		100.0
同乗者												
構成率(%)												

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用の合計数に対する割合。

4 冬型交通死亡事故の発生状況(発生月基準)

冬型事故の令和元年度(ここでは令和元年11月～令和2年1月)の発生は次のとおり。

年度区分		死者数					計
		11月	12月	1月	2月	3月	
令和元年度	死亡事故	15	11	7			33
	冬型事故	1	2	2			5
	スリップ	1	2	2			5
	視界不良						
	わだち						
	その他						
平成30年度	死亡事故	15	12	5	4	11	47
	冬型事故	1	2	2	2	2	9
	スリップ	1	2		2	2	7
	視界不良			2			2
	わだち						
	その他						